

エコライフDAY2022への参加、有り難うございました。
戸塚北小学校のエコライフDAYの実施状況は、次のとおりです。

参加者数

参加者数は、1,864 人でした。 (家族および教職員の参加数を含みます。)
うち、低学年(1~3年生)は、1,024 人
高学年(4~6年生)は、835 人でした。

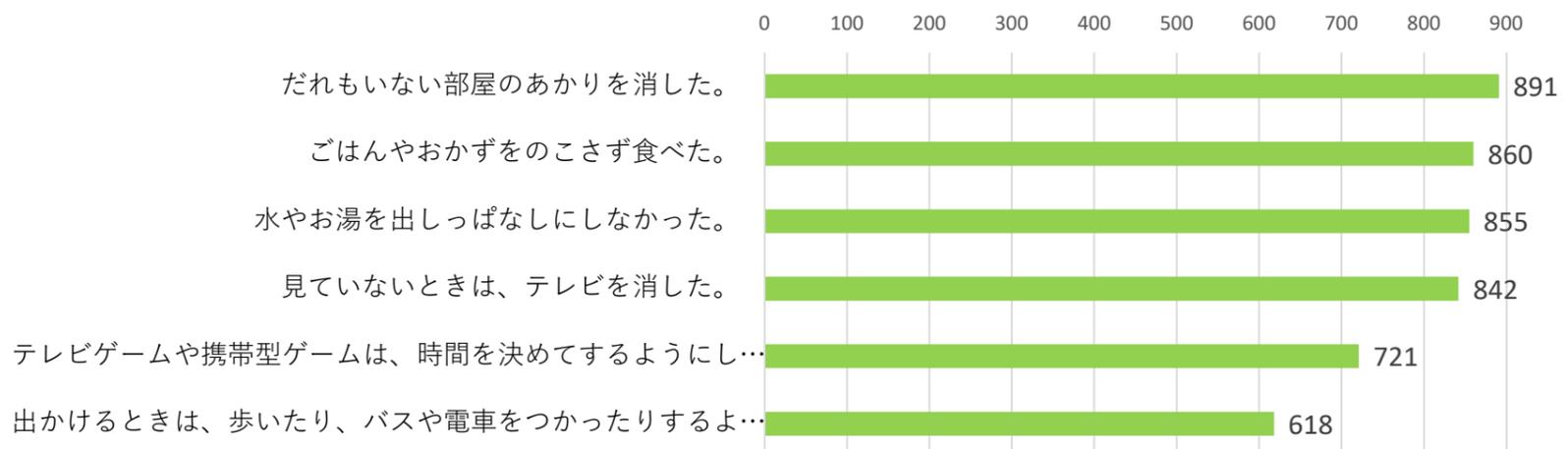
一日で減らせた二酸化炭素(CO2)の量

1日で減らせたCO2の量は、1,467,936 グラム(約1.5トン)でした。
これは 48,931 本のブナの木が1日に吸収するCO2の量になります。

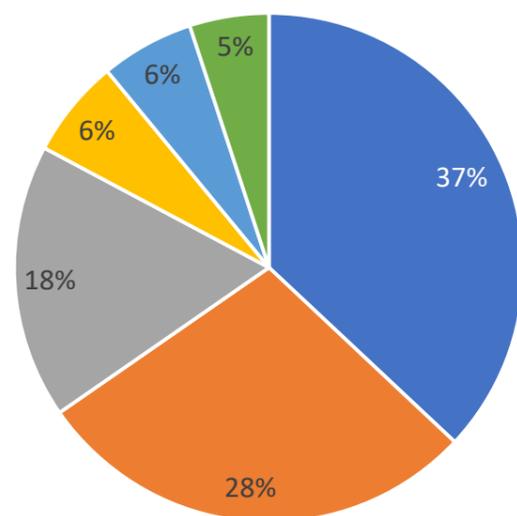
エコライフDAYの項目別の実施状況

低学年におけるエコライフDAY項目別の実施状況は、次の図のとおりです。最も実施数が多かった項目は「だれもない部屋のあかりを消した」であり、最も少なかった項目は「出かけるときは、歩いたり、バスや電車をつかったりするようにした」でした。また、CO2削減量の項目別の比率をみると、最も比率が高かった項目は「水やお湯を出しっぱなしにできなかった」であり、最も低かった項目は「だれもない部屋のあかりを消した」でした。

エコライフDAY項目別の実施数(低学年・多い順)



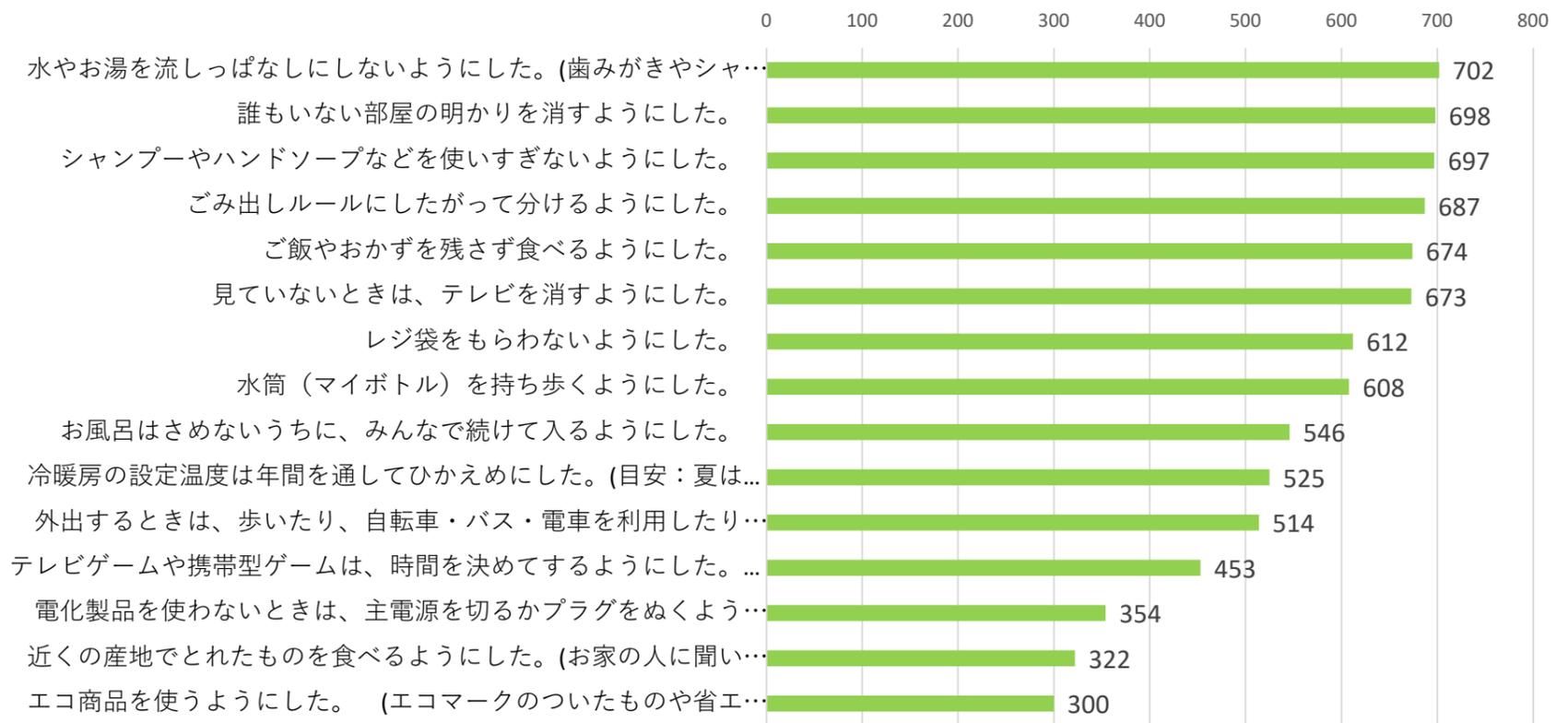
CO2削減量のエコライフDAY項目別の比率(低学年・高い順)



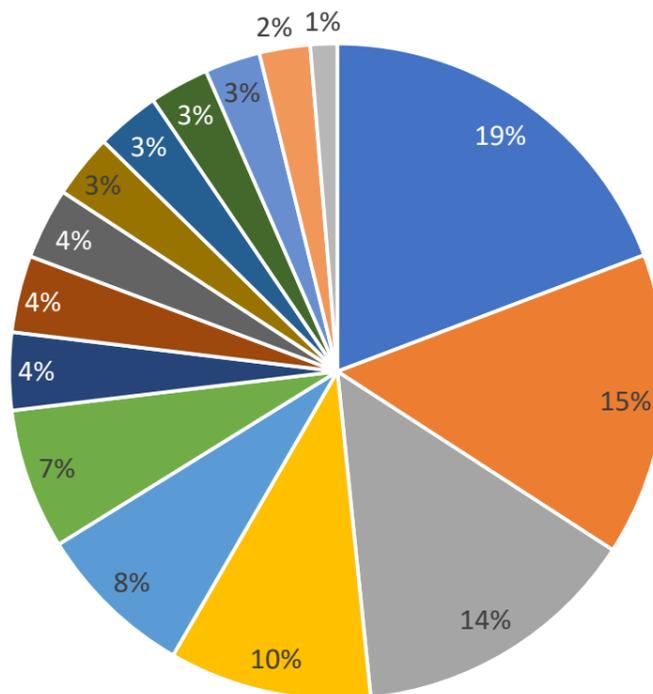
- 水やお湯を出しっぱなしにできなかった。
- 出かけるときは、歩いたり、バスや電車をつかったりするようにした。
- テレビゲームや携帯型ゲームは、時間を決めてするようにした。(ゲームはしなかった)
- 見ていないときは、テレビを消した。
- ごはんやおかずをのこさず食べた。
- だれもない部屋のあかりを消した。

高学年におけるエコライフDAY項目別の実施状況は、次の図のとおりです。最も実施数が多かった項目は「水やお湯を流しっぱなしにしないようにした」であり、最も少なかった項目は「エコ商品を使うようにした」でした。CO2削減量の項目別の比率をみると、最も比率が高かった項目は「水やお湯を流しっぱなしにしないようにした」であり、最も低かった項目は「近くの産地でとれたものを食べるようにした」でした。

■エコライフDAY項目別の実施数（高学年・多い順）



■CO2削減量のエコライフDAY項目別の比率（高学年・高い順）



- 水やお湯を流しっぱなしにしないようにした。(歯みがきやシャワーのときなど)
- 外出するときは、歩いたり、自転車・バス・電車を利用したりするようにした。
- お風呂はさめないうちに、みんなで続けて入るようにした。
- ごみ出しルールにしたがって分けるようにした。
- 冷暖房の設定温度は年間を通してひかえめにした。(目安：夏は28℃、冬は20℃)(つかわなかった)
- テレビゲームや携帯型ゲームは、時間を決めてするようにした。(しなかった)
- レジ袋をもらわないようにした。
- エコ商品を使うようにした。(エコマークのついたものや省エネ型製品など)
- シャンプーやハンドソープなどを使いすぎないようにした。
- 見ていないときは、テレビを消すようにした。
- 水筒（マイボトル）を持ち歩くようにした。
- ご飯やおかずを残さず食べるようにした。
- 電化製品を使わないときは、主電源を切るかプラグをぬくようにした。
- 誰もいない部屋の明かりを消すようにした。
- 近くの産地でとれたものを食べるようにした。(お家の人に聞いてみよう)